

株式会社さちコーポレーション グループホームさち様

目的・課題 業務効率向上

導入商品 Wi-Fi(無線LAN)



ベッドセンサーの安定運用と タブレットを用いた 介護記録作成の効率化に向け、 施設内全域に安定したWi-Fi環境を構築

株式会社さちコーポレーション グループホームさち(以下、グループホームさち)は、5~9名による少人数ケアを通して、入居者が自分らしく生きるための介護サービスを提供しています。2021年、同施設は入居者が安心して過ごせる環境作りを目的にベッドセンサーを導入。覚醒や起床、心拍や呼吸などの感知による転倒防止・体調異変の早期察知が期待される中、システム運用に必要なWi-Fi環境を構築しました。また、Wi-Fi整備に伴いWi-Fi接続エリアを拡張。介護記録作成に使っていたタブレットの使用可能範囲が広がり、業務効率化にもつながっています。



導入先プロフィール (2023年5月現在)

施設名 | 株式会社さちコーポレーション
グループホームさち

所在地 | 〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3丁目58番地

URL | <https://www.e-sachi.co.jp/>

お客様の 課題

ベッドセンサー運用に必要なWi-Fi環境の構築

- 転倒防止・体調異変の察知 ▶ ベッドセンサーで業務支援
- 一部居室に電波が届かない ▶ Wi-Fi環境の見直しが必要
- タブレットで介護記録作成 ▶ 広範囲での安定通信が必要

課題への 対策

施設内全域にWi-Fi電波が届くように
法人向け無線LANアクセスポイントを適所に設置

見守り環境が手厚くなり、さらなる業務効率化も実現

- ☑ ベッドセンサーの安定稼働 ▶ 訪室削減・職員の負担軽減
- ☑ どこでもタブレット操作可能 ▶ 日々の記録業務の効率化
- ☑ 入居者と過ごす時間が増加 ▶ より適切なケアが可能に

POINT



少ない台数で施設内全域にWi-Fi環境を構築できる

